

1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名	岡山県立水島工業高等学校		
実践者等	安原啓史	実践日	令和3年10月21日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	2学期中間考査		
対象生徒(学年等)	建築科(第1学年)40名		
単 元 名 (教科・科目の場合のみ)	工業・建築計画		
使用したアプリ等	Forms		
実践の概要(ねらい等)	色彩に関する資料の見やすさを重視し、Forms を活用した定期考査の出題と解答を行った。		
実践の内容			
定期考査で、1人1台端末として導入されているChromebookを活用し、Formsを使った考査問題の出題と解答を行った。 〈経緯〉 年度初めから、授業始まりにFormsで作成した「小テスト」を実施しており、今回の定期考査までに約40回行っていた。さらに、授業終わりに「振り返りシート」へ記入させることで、Formsを使った解答(回答)には慣れている状態であった。 〈実施〉 生徒には1学期の半ばくらいに、2学期の定期考査からChromebookを活用することを伝えていた。すべてをFormsで作成するのではなく、紙媒体で出題したものに直接書き込む方法を併用した。今回は色彩に関する学習内容が含まれていたため、資料として写真を使うことがあった。紙媒体ではカラー印刷しなければならないが、Forms内に画像を取り込むことで、鮮明な色彩を提示することができた。 〈問題点〉 解答途中で、誤って送信をした生徒が1名いた。8割程度しか進んでいなかったため、紙媒体の問題用紙に直接解答させた。試験終了時間の10分前くらいまでは、送信を受け付けない設定にするほうが良いと思った。 〈アンケート〉 考査後1週間経ってから、定期考査にChromebookを活用したことに対するアンケートを実施した。 Q: Chromebookを使ったことによる答えやすさはどうでしたか。 A: 答えやすかった(50%)、答えにくかった(15%)、どちらともいえない。(35%) Q: 今後、定期考査にChromebookを使うことについて A: 賛成(48.7%)、反対(5.1%)、どちらでもない(43.6%)、どちらでも良い(2.6%) Q: 定期考査でChromebookを使うことについて意見を書いてください。 A: 漢字に変換するとき一番上の漢字にしてしまった。端末を平にしてやると打ちにくい。スラスラ書けてとても楽だったから、Chromebookを使うのに賛成です。画面が太陽で反射して見えづらい。変換で漢字ミスがあり使いにくかった。			
参考となるHP等			

